

# まっぴちゃん ニュース



株式会社 高田

大聖寺永町38の1

☎ 72-1275

第14号 平成27年夏

## みきおちゃんご挨拶

ビールがおいしい季節になってまいりました！  
ただ年中無休24時間体制なこの仕事、いつでも迅速に対応できるように普段からあまり呑まないよう心掛けています。  
皆様も飲みすぎには注意して、ほどほどにしておきましょう。  
おかげさまで春の健康診断の結果も上々でした。健康に感謝です！



## 探検チョロチョロぼくのまち



今回は前回に続いて片山津地区の名所を紹介いたします。  
篠原町の金明竹です。古くから珍重されてきた黄金色の竹で節間は交互に緑色の広い縞があります。昭和2年に国の天然記念物に指定されました。現在、野生地として知られたものは少なく、全国で7か所が指定されています。篠原町のもは明治9年に同町の河崎氏のマダケ林中に偶然発生したもので、その後、マダケを除いて保護され、現在に至ります。篠原、小塩辻、潮津の小学校が統合した金明小学校の由来にもなっています。  
竹林をイメージしていましたが、面積は小さく庭のようでした。周りは石垣で囲われています。近くで見ると確かに普通の竹とは全く違う色合いで黄色く見えます。竹は花をつけると一斉に枯れてしまいうらしく保存していくのは大変ですが黄金色に輝き、小学校の保存会の方々の苦労はあると思いますが黄金無事にある事を願います。  
名前の由来となった竹がいつまでもここに

## とうとう完成しました！

会館の敷地内に建築中でした「新事務所・お葬式相談サロン」が完成致しました。  
注目は新設の「お葬式相談サロン」です。新事務所を入ってすぐ右手の部屋になります。こちらで事前相談等ができます。ゆったりとした空間でじっくりとお客様のお話をお伺い致します。  
もちろん今まで通り、ご依頼があればご自宅へ訪問しての事前相談も可能ですよ！  
皆様、ぜひお気軽にご利用下さいませ。



## なるほど！ザ・おくり道

四華（しか）  
葬具のひとつで、タカダでは会館の焼香台に設置してあります。  
四華の由来はお釈迦さまの死を悼み悲しんで、4本の沙羅双樹が自変し、その遺体を覆ったとある故事に基づくとされています。  
それにちなんで、故人が涅槃（ねはん：仏教で理想とする、仏の悟りを得た境地）に入ったことを象徴しています。  
そこで沙羅双樹を模して、竹の棒に横刻みを入れた紙をらせん状に巻き付けたものを、1台の花立に4本挿して2台一組で使用しています。  
タカダでは四華を息を込めてひとつひとつ手作りで作成しています。  
会館にいらした際にはぜひ、ご覧になって下さい。

## 編集後記

今号に記載の通りタカダの新事務所が完成致しました。この原稿も新事務所でご書いております。  
新事務所にはお客様をおむかえする「お葬式サロン」が新設されました。  
お客様に、より身近で便利にご利用いただければ幸いです。今後ともよろしくお願い致します。

ニュースターのご感想やご質問などお気軽にご連絡下さい。

アドレス <http://www.takada-sougi.co.jp>

FAX 72-1265

